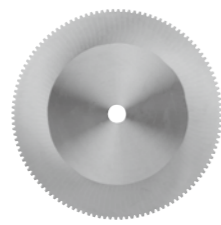
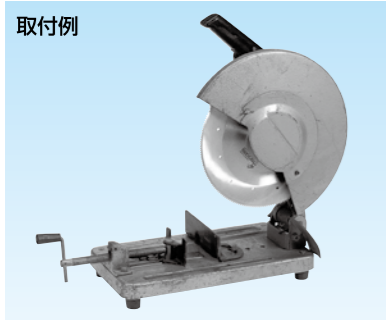


施工要領

ケイフレックスの切断/メタルソー

取付例



KFTL202

- ケイフレックスの切断は、メタルソー、バンドソー、高速切断機又は金鋸で行います。
- 市販の高速切断機にケイフレックス専用のメタルソー（品番 KFTL 202 外径 305mm、内径 25.4mm、厚さ 2.0mm）を取付けて、切断機としてご使用することができます。

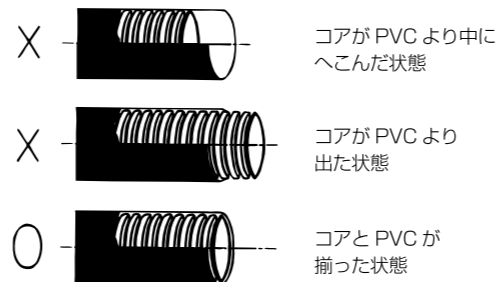
納期区分	品番	取付けできる切断機	重量 (g/個)	最小入数 (個/箱)
◎	KFTL 202	高速切断機	1000	1

切断後のバリ処理と PVC 被覆のずれについてのご注意

- ◆ケイフレックス切断後、管端のコア及び PVC のバリを万能バサミで取り除きます。



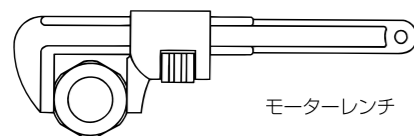
- ◆ビニル被覆ケイフレックスの切断した端部は、コアと PVC がずれないことが必要条件です。ずれた状態でフェラルを挿入し、コネクタ本体に接続しますと、ケイフレックスと附属品の接続強度が極端に低下します。ご注意ください。



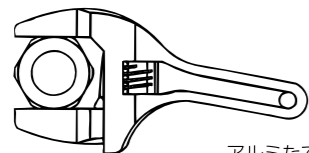
袋ナットの締付け

1. モーターレンチ/アルミたて型モーターレンチ

六角形袋ナットの締付けは、モーターレンチ（スーパー製品番 MF280）（#10～#36）又は、アルミたて型モーターレンチ（スーパーツール製品番 MFT68A）（#10～#42）の使用を推奨します。



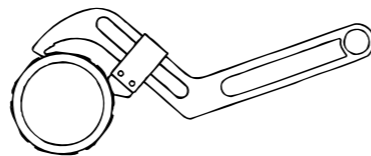
モーターレンチ



アルミたて型モーターレンチ

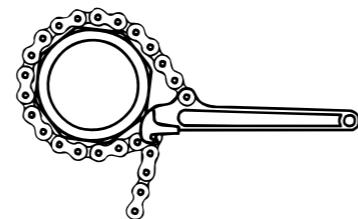
2. フックスパナ

歯車形袋ナットの締付けは、フックスパナ（調節式引掛スパナ）（スーパーツール製品番 HW165）の使用を推奨します。



3. チェーントング

呼び 42、54 の中サイズの六角形袋ナットの締付けは、チェーントング（スーパーツール製スパナ）（製品番 ST1）の使用を推奨します。



ロックナットの締付け

- KMBG16,22 などノックアウト接続用コネクタの接続ねじ G1/2、G3/4 に使用しているロックナット RLGS16,22 の締付けは、両口スパナ（品番 SPTL255）又は、ラチェットレンチ用ソケット（品番 SPTL256,257）をご使用下さい。締付け工具の詳細は、サンパーツの頁をご参照下さい。



両口スパナ SPTL255 使用例



ラチェットレンチ用ソケット SPTL256,257 使用例

K2 型（汎用型）の附属品

構成



ロックナット シートパッキン インシュレータ 本体 フェラル グランドパッキン ワッシャ 袋ナット

ケイフレックス
Type KMV/KMS/KIV
KIH/KPF/
KIC/KPBF/KMB/KIB

用途と接続できるケイフレックス

K2 型（汎用型）の附属品は UL、CSA マーク無しの附属品で、主としてプラント設備にご使用下さい。
K2 型附属品に接続できるケイフレックスの種類は、次の型式です。

型式	接続できるケイフレックス
K2型	KMV、(KMS)、KIV、KIH、(KPF)、KIC、(KPBF)、KMB、KIB

注：（ ）内の型式のケイフレックスにはご使用できませんが、KM 型の附属品のご使用を推奨します。

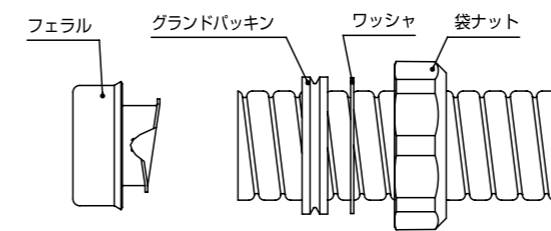
接続おねじの種類とインシュレータの色

ノックアウト接続用のコネクタのおねじ部の通線口には、インシュレータを取付けております。従って、このコネクタには、絶縁ブッシングの取付けは必要ありません。インシュレータの色と接続おねじの種類との関係は、次のとおりです。

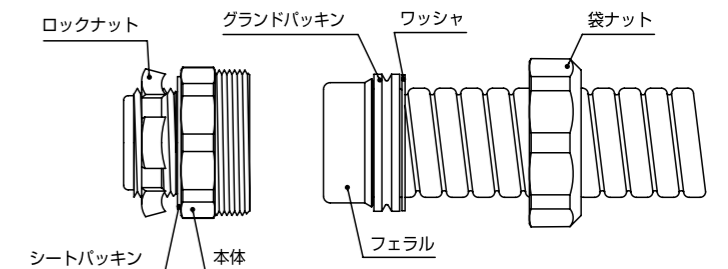
インシュレータの色	接続おねじの種類
赤色	管用平行ねじ (G) / 厚鋼電線管ねじ (CTG)
黄色	薄鋼電線管ねじ (CTC)

ケイフレックスの接続方法

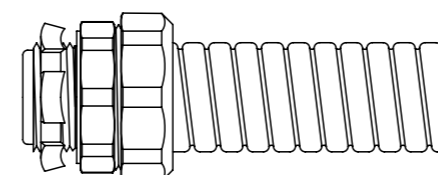
1. 袋ナット、ワッシャ、グランドパッキンの順でケイフレックスに入れます。



2. フェラルをケイフレックスのコアの溝に合わせねじ込んで取付けます。
3. グランドパッキン、ワッシャをフェラルの端に接するように移動させます。
4. 本体にフェラルを差込みます。



5. 本体に袋ナットをねじ込みます。
6. 袋ナットの締付けは、袋ナットが回らなくなるまで締めます。



防水性

防水性は IP65 となります。ただし、ケイフレックス KMB、KIB は非防水仕様となります。